若年性認知症
ご本人・ご家族交流会

せせらぎの会

令和5年度

せせらぎの会は、65歳未満で発症する若年性認知症の方、可能性や不安のある方、及びご家族が集い、情報交換や交流をする場です。

概ね2ヶ月に1回、定期的に開催しています。

せせらぎの会の様子（県大崎合同庁舎）

若くして認知症を発症された方とご家族のつどいです

悩みや思いなどを語り合ってみませんか

ご参加おまちしております

日時・会場

令和5年　6月15日（木）大崎合同庁舎
　　8月18日（金）大崎合同庁舎
　　10月17日（火）大崎合同庁舎
　　12月21日（木）大崎合同庁舎
令和6年　2月15日（木）大崎合同庁舎
※時間は全て午前１０時から正午までです。

上記日時は予定であり、感染症のまん延状況等によっては、開催を中止する場合があります。

申込方法

開催の７日前まで電話で下記のいずれかへお申し込みください

宮城県北部保健福祉事務所　０２２９－９１－０７１３
大崎市高齢障がい福祉課　０２２９－２３－６０８５
栗原市介護福祉課　０２２８－２２－１３５０

主　　催：宮城県北部保健福祉事務所・大崎市・栗原市
協力機関：色麻町・加美町・涌谷町・美里町

ご家族どうしで
自由にお話いただけます

県や市町の保健師や
若年性認知症コーディネーター
にもご相談いただけます

ご紹介

宮城県若年性認知症
コーディネーター
川井丈弘さん

宮城県より委託を受け若年性認知症コーディネーターをしております。
どんな些細な事でも構いませんので
お一人で悩まずにご相談ください。
相談は無料です。

いずみの杜診療所　RBA相談室
022－346－7068

参加者の声

同じ病気の人と出会えて安心しました。最初は不安でしたが会に参加して良かったです。
皆さんとゆっくりお話できて、心が軽くなりました。

今後の道筋が見えてきた感じがしました。他の方の経験がこれからの参考になります。

私の抱えていた悩みや気持ちをわかってもらえる。
それで心が救われました。

【当事者であり、おれんじドア代表でもある丹野 智文さんよりメッセージ】

認知症になっても、当たり前の生活が送れます。
当事者同士で話すことがとても大切なので、ぜひ参加してください。

せせらぎの会の由来（参加者から）

『渓流での流れは、清らかな流れであり、流れる水の音も清らかなもので、こころもいつの間にか清らかになり、嫌なこともつらいことも忘れ、夢中で山間の釣りに酔いました。その時の音がせせらぎです。』

コロナ禍で昨年の活動は
自粛中でしたが過去には
こんな活動をしていました☺

過去には美しいゆり園を散策したこともあります。

コロナ禍では「せせらぎ通信」を発行し、書面での分かち合いを実施しました。

会には、当事者、家族が
安心して話せる場があります。

会では、経験者、そして現在進行形で悩みながらも日々を前向きに過ごす皆さんがいます。
安心して話をしたり悩みや想いを分かち合う場・仲間づくりの機会として、またリフレッシュの機会として、
お気軽にご参加ください。